



# 長野松代ライオンズクラブ かわら版令和元年7月号

## パートⅣ

スペシャルオリンピックス日本 (SON) 長野と  
ライオンズクラブ国際協会 334-E 地区 (長野県)  
チャリティーボウリング大会開催

2019年7月発行

☆発行責任者

会長：神林 隆幸

PR委員長：細川 隆男



スペシャルオリンピックス日本(SON)長野と 334-E (長野)地区ライオンズ



チャリティーボウリング大会 <エス・ケネディ・シュライバー・デー エファイト®(r)アクト>

7月28日(日)ヤングファラオ(長野市高田)において、上記チャリティーボウリング大会が行われました。スペシャルオリンピックス(SO)とは、1968年にケネディ大統領

領の妹・ユニス・ケネディ・シュライバーが、知的発達障害のある人達に、スポーツを通じて自立や社会参加を応援する目的で提唱設立した、国際的なスポーツボランティア団体で、1994年 SO 日本(SON)が、1998年(長野オリンピックの年)に SON 長野が発足されています。日本ライオンズは、2017年に SON とパートナーシップ締結をし、全面的な協力体制となりました。今回のチャリティボウリング大会もその活動の一環として、334-E 地区のライオンズクラブが SON 長野と共催したものです。当日は SON 長野より 90 名、ライオンズから 60 名と総勢 150 名が参加し大会が行われました。長野松代ライオンズクラブからも、腕に覚えのある 2 名が参加しましたが、結果は全くの低スコアで、親睦に徹したためとの言い訳も寂しく感じるほどでした。球技終了後は表彰式が行われ、SON のアスリート(知的発達障害のある競技参加者のこと)上位入賞者にメダルと賞品が、参加アスリート全員に参加賞が贈られました。また当日集まったチャリティ金は、全額 SON 長野に贈呈しました。ライオンズクラブは、単独クラブでの活動だけでなく、今回のように地域や地区のライオンズクラブが一体となつての活動も行っています。長野松代ライオンズクラブも、ゴルフやボウリングでのチャリティやシクラメン販売など行い、皆様にご協力していただいております。

今後も尚いっそうのご協力お願い

申し上げます。

